

事前の備え

●危険な場所を確認

災害ハザードマップで、災害が起こりやすい場所を確認し、避難所に限らず避難する場所や避難経路を家族で話し合しましょう。市ホームページで確認できます（「長崎市防災情報マップ」で検索）。

●持ち出すものを準備

避難に備えて、すぐに持ち出せるように準備しておきましょう。
（例：飲料水（1人1日あたり3Lが目安）、食料品（乾パン、缶詰などそのまま食べられるものがオススメ）、その他（充電済のモバイルバッテリー、懐中電灯、常備薬、毛布、クッション、マスクなど）



長崎市防災情報マップ

●防災情報の入手方法を確認

防災行政無線の内容はさまざまな方法で確認できます。ご自身の生活に合ったものを利用しましょう。電話（☎ 0180-999-002）や市ホームページ以外にも、とっても便利な2つの方法があります！

防災メール

事前に登録すれば、放送内容が自動的に携帯電話やスマートフォンに届きます。



登録 QR コードを読み取る⇒空メール送信

テレビのデータ放送

- ①チャンネルを3に合わせる（NBC）
- ②リモコンのdボタン
- ③「自治体情報」⇒「防災・防犯」を選ぶ

事前の備えがあなたを救う
防災・減災お役立ち情報

避難所

●避難所は常時開設していないため、必ず開設状況の事前確認を！

NEW !!

【避難所の混雑状況確認システム】

避難所開設時には、市ホームページのトップ画面からシステムにアクセスし、避難したい指定避難所を地図上でタップすると、避難所の状況が表示されます。災害耐性なども確認できます。



システム QRコード

閉鎖時

利用停止中

開設時

空いています

やや混雑

混雑

満

避難所混雑状況確認システムイメージ



【市ホームページ】

「避難所一覧」（「長崎市 避難所」で検索）

【電話】

午前8時～午後8時：あじさいコール（☎ 822-8888）
それ以外の時間：防災危機管理室（☎ 822-0480）

●「家から避難所に行くこと」だけが避難ではありません

急激な降雨で外に出ることが危険な状態になった時は、避難所に行くことがむしろ危険な場合も…。避難が遅れた場合は、家の中であっても、「裏山の崖から遠ざかる」「2階などの高い場所へ移動する」など、家の中でのより安全な場所へ避難するという選択肢もあることを覚えておきましょう。

●問い合わせ●
防災危機管理室
☎ 822-0480

避難の目安 警戒レベル

避難の目安として、警戒レベルに合わせて皆さんがとるべき行動をまとめました（災害対策基本法の改正で、5月20日に「避難勧告」が廃止され「避難指示」に一本化されました）。

警戒レベル	目安	市民へお知らせする情報
5	災害発生 または切迫	緊急安全確保 (長崎市発令) ※ 1
警戒レベル4までに危険な場所から全員避難		
4	災害の 恐れ高い	避難指示 (長崎市発令) ※ 2
3	災害の 恐れあり	高齢者等避難 (長崎市発令) ※ 3
2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁発表)
1	気象状況 悪化の恐れ	早期注意報情報 (気象庁発表)

- ※ 1：災害の規模などによって災害の状況を把握できない場合があるため、警戒レベル5は必ず発令する情報ではありません。
- ※ 2：避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令します。
- ※ 3：警戒レベル3は高齢者など以外の人、必要に応じて普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら、自主的に避難をするタイミングです。

崖崩れが起こる前に点検・対策を

梅雨の時期は、大雨などにより、崖崩れが起こりやすくなります。擁壁（ようへき）に、ひび割れ、ずれ、ふくらみ、傾きなどがあれば、強度が不足している可能性があります。身近に、危険な崖がある場合は、建築指導課（☎ 829-1176）へご連絡ください。「崩れる恐れがある崖」の防災工事または「崩れた崖」の復旧工事などを行う際の補助金制度があります。詳しくはお尋ねください。



※新型コロナウイルス感染症対策のため、掲載しているイベントが中止・延期または施設が休館・業務縮小となる場合があります。